

# 保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日： 2025年03月19日

事業所名：児童発達支援 青葉区医師会 放課後等デイサービス なのはな

対象人数（保護者）8人 回答者数 2人 回収 25%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	2					R5.9以降、2単位目開所し1Fと2Fフロアー使用。他1か所長期休暇中使用し、フロアマット電気カーペット使用に適切空間確保。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	1			1		医療的ケア児が多い為、基準より多い人員配置してスタッフにも無理無駄なく対応。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	2					衣・食・排泄・居住に必要なスペース区分して、児の一日のスケジュールにも配慮しながら清潔で衛生的、安全な空間作りを提供している。 児発児にも解り易く絵や時計、音等で情報伝達している。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	1				1	同上
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	2					リハビリ領域では、アセスメントを適切に行い、その児の特性に合わせた専門的支援が行われている。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	2					専門的支援プログラムは、平日と長期休暇では内容を若干変更して対応している。 今後、感覚統合療法を強化していきたい。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	2					(5)と同様
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2					ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせ、その項目が適切に設定され、その児の特性に合わせたケアが実施されている。 児童発達支援計画に沿った支援とともに最大半年に1度モニタリングが行われる。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	2					計画は児童発達支援管理責任者が作成し、活動プログラムを立案し、カンファレンスを通してチーム全体で実施している。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	2					時節、季節に合わせた活動プログラムや行事など内容が固定化しない様に工夫している。 児の特性を生かし一人一人に配慮する。
	11 保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。			1		1	他保育所、幼稚園との交流は積極的に行えてない。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	2					契約時や必要な時に適切に行い、保護者にはご理解と情報共有していただいています。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2					モニタリングのみならず、必要時は計画書を示しながら内容を説明し、今後家族連携にもつなげていきたい。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	1				1	ご家族も参加できる研修会などは、今後特に計画はしていないが、年1回行われるアンケートなど頂いた結果やご意見は積極的に業務改善につなげている。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	1	1				HUGとMCSなどのツールを通じて保護者様と連絡を取り合い、毎週カンファレンスを実施しスタッフにも共通周知と理解している。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1	1				今後も家庭訪問等を通じて家庭療育の様子などを把握し、保護者への助言・支援につなげていく。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	2					保護者様の意見意向を共感的姿勢で受けられ、スタッフ一同カンファレンスにて周知する。
	18 保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。			1		1	年1回、保護者様やきょうだい児とも交流し、イベントにも積極的に参加して頂き、各ご家庭同士、悩み事や心配事などを打ち明ける場として保護者会に参加・交流していただいている。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1				1	来年度より家庭連携を強化し定期的に家庭訪問を通じて家庭療育、介護の窓口にしていきたい。HUGやメールで申込を周知説明していき、迅速に対応していく。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1	1				保護者様が障害を持つ児の療育をする上で、どのような心情であるか、健康状態であるか、家庭状況なのか配慮したい。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	2					年4回、なのはな通信、インスタグラム等SNSで日々の様子や連携体制の情報などアンケートや自己評価の結果を発信し、参加を頂いています。
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1				1	取り扱いについては、研修(年1回)実施。肖像権の取り扱いについて特に配慮している。	
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	2					毎年、各マニュアルの見直し修正を行いスタッフ間で常に更新した内容を共有している。万一事象が起きた場合には事前シュミレーションを通して迅速に対応できるよう対策と説明を実施する。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。			1		1	年2回防災訓練。うち1回は消防署の立ち合いのもと実施。また、様々な状況を想定した訓練も実施。日頃の危機管理の意識付け。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1				1	安心安全を第一に環境整備を重視し、予防的に対応している。居住スペースや乗車中、移乗に関わるすべてに専門的検知から配慮している。
	26 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	1				1	スタッフ一同でヒヤリハットの報告件数をあげて振り返る事で、大きな事故につながる予防策を講じている。万一の場合は速やかに対応、説明する。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	2					大変ありがたいお言葉を頂き、スタッフ一同より一層心ひとつ団結し、子供達の笑顔を引き出す努力と工夫に尽力いたします。 保護者様には、療育・介護の窓口として事業所が存在する事を約束します。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	2					同上
	29	事業所の支援に満足していますか。	2					同上